

～生まれ育った故郷を農業で元気にしたい～
森 智子さん(今治市(旧玉川町))

「森のともだち農園」 1963 年生まれ

愛媛県農業指導士

ホームページ <http://www.moritomo.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/moritomo>



☆経営概況☆

主な農作物：ブルーベリー（60a 2000 本）、マコモタケ（60a）

主な加工品：ブルーベリージャム、マコモタケ加工品

加工場：1棟（46 m²）

☆ここがポイント☆

平成 14 年に、地区でマコモタケやブルーベリー、ウドを特産品として栽培を開始したのを契機に「森のともだち農園」の代表として就農し、平成 20 年に、更なる経営の多角化を目的に「株式会社（農業生産法人）」を設立しました。

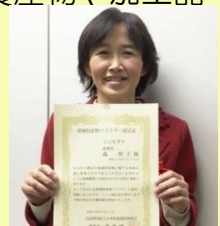
現在は、**地元食品会社等と連携し、マコモタケやブルーベリーの商品開発**にも取り組んでいます。

平成 25 年 10 月には「6次産業化総合化事業計画」の認定を受け、農産物や加工品の販売活動にも積極的に取り組んでいます。

これら地域資源を活かした取り組みは、農村の活性化の事例として平成 26 年度食料・農業・農村白書に掲載されています。

マコモタケは、自社のキャラクター「マコモマン」を作成し、販売促進してきたことや、「全国マコモタケシンポジウム」の開催などが認められ、平成 27 年度地域特産物マイスターに認定されました。ブルーベリーは「媛ベリー」として商標登録を行い、ブランド化を図っています。ホームページで農園や地域の情報を提供するほか、様々な**商談会に参加**して商品を売り込み、県内外との取引も多く行っています。

また、**グリーン・ツーリズム**のメニューとして、マコモタケやブルーベリーの収穫・加工体験を提供し**都市住民など多くの人との交流**を行っています。

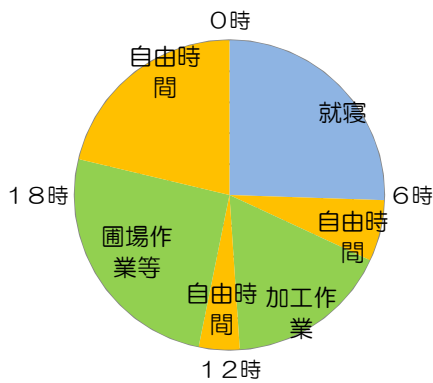


マコモタケの収穫



商談展示会

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

野菜ソムリエや食育マイスターの資格を取得しており、「さいさいきて屋」からの依頼を受け、クッキングスタジオのプロデューサーとして子供たちへの食育指導や一般消費者への地産地消の推進に力を入れています。

「今治農業女子」をはじめとする農家女性組織はもちろん、地域の街づくり組織やボランティアグループなど色々な活動に参加し、ネットワークを広げています。

新たな資格取得のための講座への参加や、地元ラジオ局への出演や講演依頼、視察の対応など多忙な毎日を送っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】		(悪天候等により作業が少ない時が休日)				イベント参加
← 収穫・出荷、事務管理、加工 →						
【普通期】						イベント参加
← 栽培管理、事務管理、加工 →					← 休日 →	← →



子供たちへの食育指導



グリーン・ツーリズムで交流

☆これからの夢や目指すもの☆

今一番関心があるのは「食育」です。子供たちに地元農産物や伝統料理の素晴らしさを伝えることによって、心の中に「ふるさと」が育って欲しいと思います。

農業を通じた地域の活性化をすすめ、高齢化が進む地域の人たちが「もう一度頑張ってみよう」と思って頑張ってもらったり、若い人たちが「ここで働きたい」と思って帰ってきてもらえるといいなと思っています。

そして、愛媛に住む人たちみんなが自分の町に誇りを持ち、幸せを感じながら生活していけることが大きな夢です。

☆メッセージ☆

「生まれ育った故郷を元気にしたい」・・・その思いで今まで取組んできました。2014年から息子も就農し、「森のともだち農園」も新たなステージが始まっています。あきらめない強い気持ちがあれば何でも乗り越えられると思います。皆さん一緒に頑張りましょう！！